

家庭教育の学校利用規約

■第1章 総則

第1条 利用規約の適用

一般社団法人TJC教育サポート（以下「当社」といいます）は、家庭教育の学校（以下「本サービス」といいます）を提供するにあたり、以下に掲げる利用規約（以下「本規約」といいます）を制定しております。当社が提供する本サービスの利用にあたって必要なアカウントである「家庭教育の学校 ID」に登録したすべての登録者（以下「家庭教育の学校メンバー」といいます）は、本規約に同意したものとみなします。

第2条 定義および機能

本規約における用語の定義は、本規約中に定めるものの他、以下のとおりとします。

- 「家庭教育の学校」とは、当社が、「家庭教育の学校」の名称を付して提供するサービスをいいます。
- 「家庭教育の学校メンバー」とは、前条に定義する登録者を指します。
- 「会員サイト」とは、本サービスで作成する会員サイトシステムのことを指します。

第3条 利用規約の変更

当社が必要と判断した場合には、家庭教育の学校メンバーにあらかじめ通知することなくいつでも本規約を変更することができるものとします。

ただし、当該変更が家庭教育の学校メンバーに重大な影響を与える場合には、あらかじめ合理的な事前告知期間を設けるものとします。

変更がなされた場合の本サービス等の利用条件は、当該変更後の本規約によるものとします。

■第2章 契約

第4条 契約の締結等

(1) 本サービス内容

本サービスは、インターネットを通して、有料で家庭教育の学校メンバーに下記内容を期間を限定して提供するものです。

1. 家庭教育の基礎的ノウハウ
2. 家庭教育のためのシートツール

必要な方には以下のサービスも半年間無料付帯します。

3. コンサルティング
4. セミナー・コミュニティ

なお、上記の本サービスのコース修了者に関しては、別途当社に対して当社が定める料金を支払うことで、上級コース、継続コース等の受講が可能です。

当社は善良な管理者の注意義務をもって家庭教育の学校メンバーに対して

本サービスを遂行するにとどまり、家庭教育の学校メンバーに対して、本サービスに関して何らかの結果を保証するものではありません。

（２）利用の申し込み

家庭教育の学校メンバーは本規約を確認、同意の上、申し出ることにより本サービスを申し込みます。家庭教育の学校メンバーは、申し込み後、当社が別途定めた利用料金を、本規約で定めた支払い方法と期日を守り、当社に支払うものとし、当社は、利用料金の入金確認後、ご利用に必要な設定作業を開始するものとし、

（３）利用契約の成立

利用契約は、前項に定める手順に従って申し込みを行われたものに対し、本サービスの利用を当社が承諾し、アカウント手配を開始した時点で成立するものとし、（当該契約を以下「利用契約」といいます）。本サービスは、特定商取引法上の「通信販売」に該当し、クーリングオフ制度の適用対象外となります。なお、家庭教育の学校メンバーが次の各号に該当する場合には、申込みの承諾をしないことがあります。また、当社は利用契約成立後であっても、家庭教育の学校メンバーが次の各号のいずれかに該当することが判明した場合は、直ちに利用契約を解除することができるものとし、解除にあたり当社が被った費用については本人に請求させていただきます。

- 利用契約の申し込み時に虚偽の情報を通知したことが判明した場合
- 家庭教育の学校メンバーが、利用料金を期日までに当社に支払わなかった場

合

- 過去に不正使用などにより利用契約の解除または本サービスの利用を停止されていることが判明した場合
- その他利用契約の申し込みを承諾することが、技術上または当社の業務遂行に支障があると当社が判断した場合

第5条 申込内容・契約内容の変更

家庭教育の学校メンバーは、申込内容や契約内容に変更があった場合、速やかに当社指定の方法により届け出るものとします。当社は、当該変更届出があった場合は、本規約に準じて判断を行い、当社が必要と判断した場合には、申込内容もしくは契約内容の変更手続きを行うものとしてします。

第6条 利用契約の解除

(1) 家庭教育の学校メンバーによる利用契約の解約

本サービスの利用期間は原則半年間とします。基本的に期間内に途中解約することはできません。万が一何かの理由で途中解約される場合でも、既にお支払済みの料金についてご返金には応じかねます。また、途中解約時点でお支払いいただいていない料金については一括のご請求をさせていただきます。

なお、家庭教育の学校メンバーは、なんらかの理由により決済が停止された時点で本サービスの利用ができなくなることを承認します。また、これにより支払済み料金等の返還は受けることができません。

(2) サービスの停止、解約

当社は、家庭教育の学校メンバーに次のいずれかに該当する事態が生じたときと当社が判断したとき、その家庭教育の学校メンバーに対する提供サービスの一部、または全部の提供を停止することができるものとします。この場合、当社は当該対象者に対してその理由を開示しません。

- 家庭教育の学校メンバーが、本規約に定める義務の履行を怠ったとき
- 家庭教育の学校メンバーが、本サービスの申込書に虚偽の記載をしたことが明らかになったとき
- 家庭教育の学校メンバーが、当社、他の家庭教育の学校メンバーあるいはインターネット上に迷惑をかける行為を行ったとき、または行う恐れがあるとき
- 利用契約に基づく利用料金等の支払いを、支払期限が経過しても支払わないとき
- 著しくメール配信量が増加し他のお客様に迷惑がかかると判断したとき
- 本規約に定める禁止行為を行った場合
- 当社が指導、要請を行ったにもかかわらず改善しなかった場合
- 当社、家庭教育の学校メンバーまたは他の家庭教育の学校メンバー間の意思疎通が困難と認められる場合
- 未成年者、成年被後見人、被保佐人または被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人または補助人の同意等を得ていなかった場合
- 当社の競合と判断されるサービスに関わっている場合

- 当社と係争中である場合
- その他、当社が家庭教育の学校メンバーとして不適切と判断した場合

なお、家庭教育の学校メンバーと当社との連絡は、原則Eメール等（緊急の場合は電話等）の通信手段にて行われるものとし、当社から発信した時点で通常到達すべき時に家庭教育の学校メンバーに到達したものとみなします。当社が家庭教育の学校メンバーに対して本項に関わる連絡に対して1か月間以上連絡がとれない場合、当社の裁量で利用資格を停止または取り消すことのできるものとしします。

■第3章 料金、契約期間、および支払い方法

第7条 契約期間

本サービスの利用期間は原則半年間単位とします。期間内に途中解約することはできません。万が一何かの理由で途中解約される場合でも、既にお支払済みの料金についてご返金には応じかねます。また、途中解約時点でお支払いいただいていない料金については一括のご請求をさせていただきます。一括のお支払い等の場合、月々のお支払いは発生しない期間があります。

第8条 契約期間の延長

契約締結日から半年を経過しても、継続サービスの内容を確認して申請いただき、既定の料金をお支払いいただくことで、引き続きサービスを受けられるものとしします。お支払いいただいた日付を持って申請完了とします。

第9条 利用料金

本サービスに係る費用は別途定めるものとします。家庭教育の学校メンバーは本サービスの利用期間に相当する期間の一括サービス利用料または月額サービス利用料（以下「本サービス利用料」といいます）を、当社に対して支払うものとします。家庭教育の学校メンバーの要請・事情等による個別サービスは、当社規定の方法による別途の見積りとなります。当社は、本サービスの初期費用、本サービス利用料を改定することができるものとします。当社が本サービス利用料を変更した場合、本契約の契約期間中は、契約時の利用料金が適用されますが、基本的には次月の支払い日から変更した料金が適用されるものとします。

第10条 支払方法と期日

家庭教育の学校メンバーは本サービスの利用期間に相当する期間の本サービス利用料を、前払いにて別途当社が指定する期日までに当社に対して支払うものとします。

第11条 本サービスの利用期間

本サービス利用期間の起算日は、家庭教育の学校メンバーが本サービスの申し込みをし、初回料金を支払完了した日とします。

第12条 最低利用期間

本サービスの最低利用期間は原則半年間です。

第13条 遅延損害金

前払い制のため、遅延損害金が発生することは原則としてありませんが、本サービス利用料の支払いがない場合にはサービスを停止させていただくこととなりますので、決済不能にならないようご注意ください。こちらからの連絡に回答いただけない場合は不本意ながらしかるべき対応をとらせていただきます。

■第4章 サービスの提供および利用

第14条 契約者の義務

(1) 家庭教育の学校メンバーは、利用に際して登録した情報（以下、「登録情報」といいます。メールアドレスやパスワード等を含みます）について、自己の責任の下、管理するものとします。ID、あるいはパスワードを失念したり、盗まれたりした場合は、直ちに当社に届け出てください。

家庭教育の学校メンバーは、第三者にパスワードを使用されることのないよう、以下の事項を守らなければなりません。

- 容易に第三者に推測されないパスワードとすること
- 第三者に自己のパスワードを公開しないこと
- 複数人間が使用するパソコン等で本サービスを利用する場合は、本サービスの利用を終えるときに必ずログアウトしウェブブラウザを終了させること

(2) 当社は、登録されたパスワードによって本サービスの利用があった場合、利用登録を行った本人が利用したものと扱うことができ、当該利用によって生じた結果ならびにそれに伴う一切の責任については、利用登録を行った本人に帰属するものとします。家庭教育の学校メン

バーは、パスワードの不正使用によって当社または第三者に損害が生じた場合、当社および第三者に対して、当該損害を賠償するものとします。

(3) 登録情報の管理は、家庭教育の学校メンバーが自己の責任の下で行うものとし、登録情報が不正確または虚偽であったために家庭教育の学校メンバーが被った一切の不利益および損害に関して、当社は責任を負わないものとします。当社は、本サービス内の全ての家庭教育の学校メンバーデータを運営上の必要に応じて閲覧することができ、本規約等に抵触すると判断した場合には、家庭教育の学校メンバーへの事前の通知なしに、当該家庭教育の学校メンバーが入力したデータの全部または一部を削除することができるものとします。

(4) 当社の権利・財産やサービス等の保護、または第三者の生命、身体または財産の保護等の目的から必要があると当社が判断した場合には、必要な範囲内で家庭教育の学校メンバーの登録情報を裁判所や警察等の公的機関に開示・提供することができるものとします。本サービス利用に伴う通信料金等は、家庭教育の学校メンバーのご負担となります。

第15条 禁止行為

本サービスの利用について、家庭教育の学校メンバーの故意・過失を問わず以下の各項に該当すると当社が判断する行為を禁止します。禁止行為を行った場合は、事前の告知なく本サービスの利用制限、利用停止、家庭教育の学校メンバー資格の剥奪を行う場合があります。その場合、削除結果および利用停止措置に関する質問・苦情は一切受け付けておりません。

本サービスの制限をした場合でも、利用契約の解除がなされない限り、所定の料金が発生します。禁止事項に違反して強制退会のほか禁止事項に一度でも触れた後に任意退会された場合は、その理由如何を問わず、既に支払った本サービス利用料の一切の返金は致しません。また、その時点でお支払いいただいていない料金については一括のご請求をさせていただきます。

家庭教育の学校メンバーの行為が原因で生じたクレームなどに関連して当社に費用が発生した場合または当社が賠償金などの支払を行った場合、家庭教育の学校メンバーは当社が支払った費用や賠償金など（当社が支払った弁護士費用を含みます）を負担するものとします。

①本規約に基づくすべての契約について、その契約上の地位およびこれにより生じる権利義務の全部または一部を、当社の書面による事前の承諾なく第三者に譲渡・貸与・質入もしくは担保提供等を行うこと

②法令または公序良俗に違反する行為

③犯罪行為またはこれを予告、関与、助長する行為

④虚偽または誤解を招くような内容を含む情報等を掲載、登録する等の行為

⑤第三者の産業財産権（特許権、商標権等）、著作権、企業秘密等の知的財産権を侵害する行為

⑥第三者の信用もしくは名誉を侵害し、または第三者のプライバシー権、肖像権その他一切の権利を侵害する行為

⑦自殺、自傷行為、薬物乱用等を美化・誘発・助長する恐れのある言葉、その他の表現の掲載行為

- ⑧ストーキング行為を行う等、方法の如何を問わず、第三者に対する嫌がらせ行為
- ⑨民族・人種・性別・年齢等による差別につながる表現の掲載行為
- ⑩その他、未成年者の人格形成等に悪影響を与えると判断される行為
- ⑪本サービスやそれらを構成するデータを、本サービスの提供目的を超えて利用する行為
- ⑫受信者の許可を得ずにスパムメールを送る行為
- ⑬ねずみ講等の法令に反する行為、ネットワークビジネスなど他のビジネスへの勧誘
- ⑭当社およびその他第三者のサーバーに対するクラッキング行為
- ⑮当社のサーバーに高負荷をかける行為、その他当社のシステムに損害を発生させようとする行為
- ⑯宣伝・告知・勧誘・アクセス数向上などを目的とする投稿コンテンツであって同一趣旨でなされる複数回の投稿または発信行為（スパム、マルチポスト等。）
- ⑰当社および他社、個人を誹謗・中傷し、あるいは虚偽の情報等を流布することによって第三者に不利益をもたらす行為
- ⑱当社およびその他第三者の著作物を、当該著作者の許可なくして使用すること
- ⑲違反行為により本サービスの利用停止を受けた家庭教育の学校メンバーが再度本サービスに登録する行為
- ⑳本サービスの一部の利用権を当社が定めた方法以外の方法で譲渡する行為
- ㉑ダウンロード支援ソフトウェア、ロボット、クローラー、スパイダーおよびこれらに類するプログラムを用いて、機械的なデータ取得および操作を行う行為
- ㉒当社が定める箇所以外での、公衆の縦覧下にある箇所における個人を特定できる情報の掲載行為（メールアドレス、金融機関口座番号、電話番号、詳細な住所等）。ただし、家庭教育の学校メンバーであって当社の許可を得たものはこの限りではありません。

③本サービスを通じて得られた他の家庭教育の学校メンバーの情報や機密情報を当社または当該家庭教育の学校メンバーの事前の書面による同意なしに利用し、または第三者に提供する行為

④本サービスの利用停止、資格の取消措置を受けた者が、繰り返し本サービスを利用、登録を試みる行為

⑤その他、当社が、合理的な理由に基づき不適切と判断する行為

第16条 免責事項

(1) 本サービスの利用に起因する家庭教育の学校メンバーの損害について、当社はその責めを負わないものとします。

(2) 本サービスを利用することによって、家庭教育の学校メンバーが他の家庭教育の学校メンバーまたは第三者に損害を与えた場合、当該家庭教育の学校メンバーは自らの責任において問題を解決する義務を負います。

(3) 家庭教育の学校メンバーIDおよびパスワードの誤用による損害や、第三者に使用されることによって家庭教育の学校メンバーが被った損害について、当社は一切の責任を負いません。

(4) 通信回線やコンピュータ、ドメインなどの障害によるシステムの中断・遅滞・中止・データの消失、データへの不正アクセスにより生じた損害、その他本サービスの提供に関して当社に帰責性がない事由により家庭教育の学校メンバーに生じた損害について、当社は一切責任を負わないものとします。

(5) 当社は、当社のウェブページ・サーバ・ドメインなどから送られるメール・コンテンツに、コンピューター・ウィルスなどの有害なものが含まれていないことを保証しません。

(6) 当社は家庭教育の学校メンバーに対し、適宜、情報提供（例えば、おすすめやアドバイス等）をすることがありますが、これらの内容の有用性・妥当性・正確性を保証するものではなく、これらに従った結果について、当社はいかなる責任も負いません。

(7) 当社は、本サービスの利用または利用不能に関し、家庭教育の学校メンバーとその他の第三者との間に生じた一切のクレーム、トラブル、紛争等について、何らの責任も負わないものとしします。

(8) 本サービスは、外部サービスと連携してサービスを提供することがあります。外部サービスと連携した本サービスを利用する場合は、家庭教育の学校メンバーは自らの責任において外部サービスを利用するものとしします。利用料金等も家庭教育の学校メンバーが支払います。当社は、外部サービスと連携した本サービスの利用にあたって家庭教育の学校メンバーまたは第三者に生じた一切の損害について当社はいかなる責任も負いません。

(9) 当社は、家庭教育の学校で提供されるすべての情報に関する、正確性、信頼性、安全性、適法性、道徳性、最新性、有用性、適合性、完全性、合法性、妥当性、真実性等いかなる事項についても保証しません。

(10) 本サービスが提供されるサイトには家庭教育の学校以外の他のサイトへのリンクが含まれる場合がありますが、他のサイトで得られる情報について、当社はいかなる責任も負いません。

(11) 家庭教育の学校メンバーは、本サービスを利用することが、家庭教育の学校メンバーの所属する組織や業界団体の内部規定に違反するか否かは、家庭教育の学校メンバーが自らの責任と費用で調査、判断するものとし、当社は、家庭教育の学校メンバーによる本サービスの利用がかかる違反に該当しないことを保証しません。

(12) 家庭教育の学校メンバーが、第三者への自己のサービス提供に際して、その利用者と当該サービスのやり取りを行う場合、当該サービスが提供される場所、時間、その他の状況を踏まえ、当該サービスの提供およびその利用に伴うリスクを双方の当事者が十分に理解した上で自己の責任で当該サービスの提供および利用を行うものとし、ます。例えば、当該サービスの提供に関連して、物品・金銭の紛失や破損、傷害・暴行またはそれに準ずる行為、性的な嫌がらせをはじめとする双方またはいずれかが不快に感じる行為、その他公序良俗に違反する行為や不法行為が発生した場合も、当社はその損害や不利益について、いかなる賠償責任も負いません。

(13) 家庭教育の学校メンバーは、家庭教育の学校が不特定または多数の者の利用に供されることを前提に、当社の関与しない情報掲載または取引については、ご自身の費用と責任においてご対応いただくことをあらかじめご承諾いただくと、ものとし、ます。万が一、家庭教育の学校メンバーまたはその関連組織や個人等が虚偽の情報を掲載し、あるいは虚偽の取引におよび、これによって家庭教育の学校メンバーの提供するサービスの利用者を含む第三者が損害を被った場合でも、当社が責任を負うことはありません。

(14) 家庭教育の学校メンバーが本規約等に違反したことによって当社または第三者に生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

(15) 当社講師、提携先事業者等サービス提供者が事故・病気・死亡、その他なんらかの理由でサービスが提供できなくなった場合に家庭教育の学校メンバー生じた損害については、当社は一切責任を負いません。返金、期間途中での支払い停止等の処理はいたしかねます。

第17条 秘密情報の取り扱い

(1) 秘密情報の定義

本規約において、秘密情報とは、以下の情報をいうものとします。

- 秘密である旨の表示をした書面（電子的形式を含む）または口頭で開示された相手方固有の業務上、技術上、販売上の情報
- 秘密である旨の表示がない場合でも、社会通念上、秘密情報と判断される情報
- 家庭教育の学校メンバーによるサービスの利用に伴い当社サーバーに蓄積されたデータ（以下「蓄積データ」といいます）

ただし、本項の定めにかかわらず、次のいずれかに該当する情報は、秘密情報から除くものとします。

- 開示の時点で既に公知のもの、または開示後秘密情報を受領した当事者（以下「受領者」といいます）の責によらずして公知となったもの
- 受領者が第三者から秘密保持義務を負うことなく正当に入手したもの
- 開示の時点で受領者が既に保有しているもの
- 開示された秘密情報によらずして、独自に受領者が開発したもの

（2）守秘義務

当社および家庭教育の学校メンバーは、本サービスにおいて知り得た秘密情報を、当該秘密情報の保有者の書面による事前の同意を得ることなく、第三者に提供・開示・漏洩せず、本規約に定める「蓄積データの利用目的」以外の目的に利用しないものとします。

なお、本項の定めにかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合には、秘密情報を第三者に開示することがあるものとします。

①刑事訴訟法による照会または搜索等、その他裁判所の命令もしくは法令に基づく強制的な処分が行われた場合において、当該処分の範囲で開示する場合

②特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律第4条に基づく開示請求の要件が充足された場合において、当該開示請求の範囲で開示する場合

③弁護士、公認会計士等、法令上守秘義務を負う者に、当該者の業務上必要とされる範囲内で提供する場合

④生命、身体または財産の保護のために必要があると当社が判断した場合において、当該保護のために必要な範囲で開示する場合

（3）守秘義務の継続

本条（2）項の定めは利用契約終了後も有効に存続するものとします。

（4）蓄積データの利用目的

当社は善良な管理者の注意をもって、蓄積データを次の目的にのみ利用します。

- ①家庭教育の学校メンバーから蓄積データの処理の全部または一部について委託された場合等において、委託された当該業務の遂行のため
- ②家庭教育の学校メンバーからのお問い合わせに関する調査対応や、外部も含めたサービスのご案内のため
- ③本サービスの不正利用の疑いがある場合の調査対応のため（迷惑メール通報への対応を含みます）
- ④本サービスの運用維持におけるサーバーへの負荷調査、不具合調査等のため
- ⑤市場調査ならびにデータ分析の実施等による商品やサービスの研究・開発のため
- ⑥障害対策およびサーバーメンテナンスにおけるデータバックアップおよびリストア等のため

（5）個人情報の取り扱い

秘密情報に含まれる個人情報は、当社が別途定めるプライバシーポリシーに則り、適正に取り扱うこととします。

■第5章 雑則

第18条 協議・管轄裁判所・準拠法

（1）問題の解決

この規約に定めのない事項について紛議が生じた場合、家庭教育の学校メンバーと当社は共に誠意を持って問題の解決に当たることにします。

（2）管轄裁判所

本規約への合意にもかかわらず、万一問題の解決を法廷に委ねるときは、当社の本店の所在地を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として、係争の解決を図るものとします。

(3) 準拠法

本規約の解釈にあたっては日本法を準拠法とします。

(4) 当社からの損害賠償請求に対して

当社は、家庭教育の学校メンバーの不正な利用、本規約の違反行為等により損害を受けた場合、家庭教育の学校メンバーに対して損害賠償請求を行うことがあります。なお、本規約に反して、迷惑メール配信や宣伝目的等に本サービスを使用された場合は、半年分の料金をご請求させていただきます場合があります。